

# 令和6年度第3回 名張市上下水道事業運営審議会

## 会議録【概要】

日時：令和7年2月19日（火）午後3時～午後5時

場所：名張市上下水道部庁舎 3階大会議室

委員出席者：中山会長、田畑副会長、加美委員、大塚委員、古谷委員、福田委員、大黒委員、我山委員（会長、副会長を除き、名張市上下水道事業運営審議会条例第3条第2項に示す第1号委員から第4号委員の順、各号内で順不同）

事務局出席者：山森上下水道部長、岩並経営総務室水道担当室長、奥家浄水室長、岩本水道工務室長、（経営総務室）寺島係長、小藤主査、西岡室員

事務局補佐：株式会社日水コン4名

### 1 開会

### 2 審議事項

#### （1）名張市水道事業について

事務局から以下の内容を説明

- ① 事業運営と施設整備の課題
- ② 財政収支の見通し
- ③ その他

#### （2）各委員からの質疑や意見

（委員） ケース1（料金改定）とケース2（企業債の借入れ）を組み合わせ、適正料金を検討する。さらに、施設や管路の状態を見える化し、可能な範囲で延命化の計画を立てること。

（委員） ケース3（投資額抑制）も可能な範囲で実施すべきである。3つのケースを組み合わせた案を作成することが審議会の役割である。

（委員） 単年度で赤字が続くのは異常事態である。経営改善の鍵となるのは減価償却費であり、これが収益的支出の50～60%を占めるため、

類似する事業体と比較し分析すべきである。

( 委 員 ) 類似事業体における減価償却費の割合を参考に、収支の見直しを行うこと。

( 委 員 ) 水道料金を適正化しなければ、経営戦略の見直しができない。根本的な解決には料金改定が必要であり、料金改定を急がなければ、赤字は増え続けるだろう。

### 3 事務連絡

今後スケジュールを説明

### 4 閉会

以上